

新びばいっこすくすくフラン (美唄市子ども・子育て支援事業計画)

平成 30 年度進捗状況報告書



美唄市保健福祉部 こども未来課

美唄市子ども・子育て支援事業計画

1 目的・位置づけ

この計画は、子ども・子育て支援法に基づき、質の高い幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進するため、これまでの次世代育成支援対策推進法に基づく次世代育成支援美唄市行動計画「びばいっこすくすくプラン」を継承し、次代を担う子どもの健やかな育ちを地域社会全体で応援することを目指し策定したものです。

2 計画期間

子ども・子育て支援法に基づく事業計画は、平成27年4月から平成31年度までの5年間を定めるものとしています。本計画は5年ごとに策定するものとされていることから、平成27年度から平成31年度までを計画期間とします。

3 計画の対象

本計画は、就学前児童と小学校児童を中心とした児童福祉法に定められた18歳未満のすべての子どもとその家庭、地域、事業所、行政等を対象とします。

基本理念

子どもの笑顔はみんなの宝 応援しよう！ びばいっこ家族

基本目標

- ① 子どもの成長を支える教育・保育の環境づくり
- ② 子どもが健やかに生まれ育つことができる環境づくり
- ③ 子ども・子育てを地域で応援する環境づくり

**美唄市子ども・子育て支援事業計画
「新ひばいっこ すくすくプラン」進捗状況（平成30年度）**

【基本目標】 子どもの成長を支える教育・保育の環境づくり

【基本施策】 (2) 教育・保育サービスの充実

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
市立保育所管理運営事業 (通常保育)	こども未来課		有
事業概要 保護者の労働や疾病などにより、昼間、保育ができない乳幼児を保育所で預かり、共働き家庭等の両立支援を図る。 保育標準時間 (11 h) 7:30~18:30 定員150人 保育短時間 (8 h) 7:30~18:30のうち8h			
平成30年度実績			保育標準時間 (11 h) 定員150人 月平均130.3人 入所率86.8%
今後の方針 <input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止		【改善案、廃止理由】	
事業名		担当課	平成30年度実施の有無
認定こども園管理運営事業 (長時間保育・短時間保育)	こども未来課		有
事業概要 保護者の労働や疾病などにより、昼間、保育ができない乳幼児を保育所で預かり、共働き家庭等の両立支援を図る長時間保育と、保育ができない子ども以外を受け入れ、教育・保育を一体的に行う短時間保育を実施する。 保育標準時間 (11 h) 7:30~18:30 定員30人 保育短時間 (8 h) 7:30~18:30のうち8 h 短時間保育 (4 h) 8:30~12:30 定員 5人			
平成30年度実績			保育標準時間 (11 h) 定員20人 月平均 16人 入所率80.0% 短時間保育 (4 h) 定員15人 月平均 5.1人 入所率33.9%
今後の方針 <input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止		【改善案、廃止理由】	
事業名		担当課	平成30年度実施の有無
へき地保育所運営事業 (通常保育)	こども未来課		有
事業概要 へき地における保育を要する児童に対し、乳幼児を保育所で預かり、児童福祉の増進を図る。			
平成30年度実績 茶志内双葉保育園 定員45人 月平均17.9人 入所率39.8% 峰延保育所 定員60人 月平均7.3人 入所率12.1% 進徳保育園 定員60人 月平均42.0人 入所率70.0%			
今後の方針 <input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止		【改善案、廃止理由】	

(事業計画 37件対応)

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
保育所施設の整備		こども未来課	無
事業概要	良好な保育環境を提供するため保育施設の整備を図り、老朽化が進んでいる保育所の整備を行う。		
平成30年度実績	平成30年度は実施はありません。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
幼稚園教育振興計画の推進		学務課	有
事業概要	計画の推進に努めるとともに、平成25年度中に計画の見直しを行い、平成26年度から実施する。		
平成30年度実績	私立幼稚園や保育所等との交流、小学校や地域との交流など、多様な連携の中で、子どもたちの発達に必要な体験と主体的な活動を大切にしながら、幼稚園教育の充実に努めた。また、小学校との交流活動や施設見学、授業参観、授業体験、給食試食会などの実施により義務教育への円滑な接続を図った。		
今後の方針	<input type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】 5か年計画が終了したため。	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
幼稚園・学校施設の整備		学務課	有
事業概要	安全・安心な学校環境を確保するため、計画的大規模改修事業を推進する。		
平成30年度実績	学校の安心・安全を最優先として、美唄中学校屋内運動場屋根葺替工事を実施し、子どもたちが安心して学ぶ環境の確保を図った。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

【基本目標】 子どもの成長を支える教育・保育の環境づくり

【基本施策】 (3) 地域子ども・子育て支援事業の充実

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
一時預かり事業		こども未来課	有
事業概要	女性の就労の多様化に伴う非定型保育や保護者の病気等による一時的な保育需要に対応するため、児童を一時的に預かる。		
平成30年度実績	ピパの子保育園で実施 ・非定型的保育による利用 延280名 ・緊急保育（保護者の疾病や入院）による利用 延53人 ・私的保育による利用 延530人 合計 延863人		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
幼稚園の預かり保育		学務課	有
事業概要	幼稚園における通常の保育時間に加え、時間を延長して保育を行う。		
平成30年度実績	市立幼稚園・私立幼稚園いずれも預かり保育を実施した。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
延長保育事業		こども未来課	有
事業概要	保護者の勤務形態の多様化等に対応するため、通常の保育時間を超えて、児童を預かる。(18:30~19:30)		
平成30年度実績	ピパの子保育園 延281人 ・認定こども園ひまわり 延59人 合計340人		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
子育て短期支援事業		こども未来課	有
事業概要	保護者が疾病、出産、看護、出張などで、家庭における児童の養育が一時的に困難となった場合等に、児童養護施設等において一時的に預かる。		
平成30年度実績	利用実績はなかったが、セーフティネットの意味合いの大きい事業であることから、今後とも市のホームページ等で周知を図るとともに事業についても継続していく。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
病児保育室管理運営事業		こども未来課	有
事業概要	病気やけがにより通常保育施設での集団保育が困難で、かつ保護者の勤務等の都合により一時的に家庭での保育が困難な幼児を対象に保育士及び看護師を配置した病児保育室において保育・看護を行う。		
平成30年度実績	利用者数 85人		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
多子世帯の保育料補助事業		こども未来課	有
事業概要	多子世帯における保護者の経済的負担の軽減を図るため、保育料を補助する。		
平成30年度実績	認可保育所 5施設 29世帯 認可外保育施設 3施設 8世帯		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

【基本目標】 子どもの成長を支える教育・保育の環境づくり

【基本施策】 (4) 児童の健全育成

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
児童館管理運営事業		生涯学習課	有
事業概要	児童に健全な遊びを提供し、その健康を増進し、情緒を豊かにするとともに児童の生活文化の振興と福祉の増進を図る。		
平成30年度実績	中央小学校区放課後児童施設と一体的に開設、運用し、子どもの居場所、遊び場の確保及び健全育成事業を推進した。（児童館利用者数615人、学童15,325人）		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
図書館事業の推進		図書館	有
事業概要	児童図書の充実を図るとともに、ボランティアと連携し、毎月第2・第3土曜日に絵本の読み聞かせなどの「おはなしの会」を行う。また、移動図書館車の巡回など子どもの読書活動の推進を図る。		
平成30年度実績	・本館利用児童数 1,037人 貸出冊数 15,105冊 ・移動図書館車利用児童数 1,601人 貸出冊数 3,475冊 ・児童図書購入冊数 1,417冊 年度末蔵書数 40,362冊 ・おはなしの会（図書館） 37回 198人 ・読み聞かせ（はみんぐ） 21回 232人 ・配本事業 小中学校、児童施設に年5～6回の配本を実施		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
性教育講座		健康推進課	有
事業概要	高校生を対象に命の尊さを学ぶ機会として実施し、自分や相手を大切にできること、自分の命の大切さを伝えていく講座を実施する。		
平成30年度実績	「性教育講座」として助産師・保健師により、思春期のこころとからだの変化、妊娠・出産・子育て、性感染症や避妊、さらに自分のいのちの育み・尊さについて講話。市内1高校で実施。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

【基本目標】 子どもが健やかに生まれ育つことができる環境づくり

【基本施策】 (1) 子どもや母親の健康・医療の充実

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
妊婦一般健康診査		健康推進課	有
事業概要	受診票14回分を前期と後期の2回に分けて交付し、妊婦の健康管理の充実と経済的負担の軽減を図る。		
平成30年度実績	延受診者数 1307名		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
妊産婦訪問		健康推進課	有
事業概要	疾病等により支援が必要とされる妊産婦やはじめて子どもを出産した母及びその子、育児不安のある親や養育支援の必要な親に対し、保健師や栄養士が家庭訪問を行う。		
平成30年度実績	訪問件数 88件		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
乳幼児健康診査		健康推進課	有
事業概要	生後4か月・7か月・12か月の乳幼児と保護者を対象に、問診・身体計測・小児科医師診察・保健指導を行い、心身の発達や育児不安等について支援を行う。		
平成30年度実績	実施回数 16回 受診延人数 272名		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】 健診実施時間や健診所要時間の見直し、個別栄養相談の実施	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
1歳6か月児健康診査		健康推進課	有
事業概要	満1歳6か月を超える2歳に達しない児童と保護者を対象に、問診・身体計測・小児科医師診察・歯科健診・保健相談等の集団健診を行い、心身や言葉の発達、生活習慣の自立、育児不安等の支援を行う。また、必要に応じ栄養・言葉・歯磨き相談を行う。		
平成30年度実績	実施回数 12回 受診延人数 85名		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
3歳児健康診査		健康推進課	有
事業概要	満3歳を超える4歳に達しない幼児と保護者を対象に、問診・身体計測・小児科医師診察・歯科健診・保健相談等の集団健診を行い、心身や言葉の発達、生活習慣の自立、育児不安等の支援を行う。また、必要に応じ栄養・言葉・歯磨き相談を行う。		
平成30年度実績	実施回数 12回 受診延人数 70名		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
医療体制の充実（産婦人科・小児科）		健康推進課	有
事業概要	産婦人科医療については、引き続き市立病院が砂川市立病院のサテライト病院として外来診療を行うとともに、小児医療についても市立病院が2次救急を含めた診療を継続することで、市民の医療ニーズに対応する。		
平成30年度実績	週2回（火・木）産婦人科外来診療を実施		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
救急医療体制の確保		健康推進課	有
事業概要	平成20年度から在宅当番医制が廃止され、救急診療窓口が市立病院に一本化されたことから、市民が安心して生活できるよう引き続き美唄市医師会と緊密な連携を図り、休日夜間の救急診療体制を確保する。		
平成30年度実績	救急診療開設日数 365日		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

【基本目標】 子どもが健やかに生まれ育つことができる環境づくり

【基本施策】 (2) 子育てに配慮した環境の充実

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
子育て支援センター事業の推進		こども未来課	有
事業概要	子どもと家庭に関する様々な問題を総合的に対応するため、子育ての広場事業、こども療育広場事業、子育て相談事業を実施する。		
平成30年度実績	子育てリフレッシュ講座（4回 参加者85名）、食育講座（全8回 参加者187名）、小児科医・保健師による子育てに役立つ講座（全3回 参加者34名）を実施したほか、子育て講演会の開催など子育てに関する情報提供や親子の交流を図るため各種季節行事にも取り組んだ。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
移動子育て支援		こども未来課	有
事業概要	子育て指導員が出向き、へき地保育所や施設を利用して、在園児が地域との交流を図る。		
平成30年度実績	実施場所：進徳保育園、茶志内双葉保育園、峰延保育所 参加者数：27名		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
地域子育て拠点支援事業		こども未来課	有
事業概要	異年齢や多世代交流を図る取り組みを実施し、地域全体で「子育て・子育ち」を支えることを目的に「あえ～る広場」（道営住宅中央公園団地集会場）「ひがしふくし広場」（東福祉会館）を開設し事業を実施する。		
平成30年度実績	・「あえ～る広場」開設日数 10日 利用者数 2名 ・「ひがしふくし広場」開設日数 18日 利用者数 142名		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】当初の目的に応じた状況にはなっていないが、利用実績を考慮し、実施回数を縮小する方法で実施。平成31年度から、利用者数の少ない「あえ～る広場」の開設は廃止、「ひがしふくし広場」の開設日を月2回として実施。	

【基本目標】 子どもが健やかに生まれ育つことができる環境づくり

【基本施策】 (3) 障がい児施策の充実

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
こども療育広場事業		こども未来課	有
事業概要	歩き始めがゆっくりだった、ことばが出るのが遅かった、お友達と関わって遊ぶことが難しいといった様子が見られる乳幼児を対象に、日常生活における基本的な動作の指導及び集団生活への適応訓練等を行う。		
平成30年度実績	市町村子ども発達支援センター事業として、発達相談、個別指導、関係機関との連携やコーディネートなどを行った。 発達相談 40件 個別指導 159回 利用実人数17名 延べ262名		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
障がい児保育事業		こども未来課	有
事業概要	集団生活を行っていくうえで配慮や支援が必要な児童が保育所に通所し、心身の成長発達を促す。		
平成30年度実績	ピバの子保育園及び認定こども園にて実施した。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
特別支援教育振興事業		指導室	有
事業概要	特別支援学級の教育環境を整えるため、必要とされる環境整備に努めるとともに、市内小中学校における特別支援学級在籍児童生徒の交流、体験事業に引き続き取り組む。		
平成30年度実績	特別支援教育の一層の充実に向け、特別支援教育支援員を幼小中に22名配置した。また、特別支援学級設置校連携協議会の開催や宿泊学習、中学校区での交流会を実施し、体験的な活動を通して円滑な接続に努めた。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

【基本目標】 子どもが健やかに生まれ育つことができる環境づくり

【基本施策】 (4) 食育の推進

事業名	担当課	平成30年度実施の有無
食育の推進	農政課	有
事業概要	美唄市食育推進計画に沿って、行政や市民、生産者、各事業者などが相互に連携し、食育推進に取り組む。	
平成30年度実績	食育を取り組む方々の様々な情報交換を行い、行政や市民、生産者、各事業者などが相互に連携し、食育推進に取り組む体制を継続していくため、「食育ネットワーク」が情報交換を行う会合を開催し、「食育」に関する取組みの情報発信と結び付けを行う食育カレンダーを市HPに掲載して周知を行った。	
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】

事業名	担当課	平成30年度実施の有無
親子の食育事業	健康推進課	有
事業概要	保育所・幼稚園に通う子どもとその親を対象に、調理の体験を通して、手作りの美味しさや楽しさを実感することで、親子の豊かで健康的な食生活への気づきにつなげることを目的とする。年1回、市立保育所・幼稚園に、食生活改善推進員が出向き食育を推進する事業を行う。	
平成30年度実績	進徳保育所、認定こども園ひまわりにおいて実施。 参加者数 子ども54名、祖父母35名	
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】

【基本目標】 子ども・子育てを地域で応援する環境づくり

【基本施策】 (1) 子育て支援ネットワークづくり

事業名	担当課	平成30年度実施の有無
子育て地域ささえあい事業	こども未来課	有
事業概要	子育てボランティア育成のためのセンター講習会の開催や、市内の団体・有志等が実行委員会を組織して、親子と多世代交流を図るイベント「ひばいっ子フェスティバル」の運営、ひばいせわづき・せわやき隊(登下校の見守り)やファミリーサポート「ゆりかご」(預かり)の側面的支援、主任児童委員との協働による「おおきくな~れびばいっこ訪問事業」(乳児訪問)などの事業を展開し、地域子育て支援を推進していきます。	
平成30年度実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ひばいっ子フェスティバルの開催（参加者数 223名） ・おおきくな~れびばいっこ訪問事業（訪問数 33件） ・子どものいる風景フォトコンテストの開催（応募数 51件） 	
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】

事業名	担当課	平成30年度実施の有無
地区ふれあい事業	こども未来課 生涯学習課 健康推進課	有
事業概要	地区の小学校、保健推進員、食生活改善員、主任児童委員等と連携を図り、豊かな食文化や昔遊びの伝承、成長期の生活習慣病を予防する運動環境など、子どもが健やかに育つことを目的に、「東地区めだかの学校」「中央小学校区世代間交流グーチヨキパー」などを実施していきます。	
平成30年度実績	地区の小学校、保健推進員、食生活改善推進員、主任児童委員等と連携し、実行委員体制で企画実施している。世代間や地域の交流とともに各世代が身体に関心を持ち、健康づくりに取り組む機会となることを目的としている。 参加者数 めだかの学校 187名、グーチヨキパー 171名	
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】

【基本目標】 子ども・子育てを地域で応援する環境づくり

【基本施策】 (2) 児童虐待防止対策の充実

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
子ども虐待防止ネットワークの連携強化		子ども未来課	有
事業概要	地域ケア会議子育て部会(要保護児童対策地域協議会)において、児童相談所、民生委員、家庭児童相談員、警察等の関係機関と相互の緊密な連携を図り、児童虐待等の事例を検討し、迅速に対応する。虐待問題に关心を向けてもらうため、広く市民に向けて、啓発活動を行いながら、防止を図る。		
平成30年度実績	個別ケース検討会等を開催し、子どもや家庭に関する様々な課題や問題の対応について協議を行ったほか、11月の児童虐待防止推進月間に合わせ、広報紙やびばいっ子フェスティバルにおいて、児童虐待防止のシンボルであるオレンジリボンの周知を図った。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
子ども相談事業の推進		子ども未来課 指導室 生涯学習課	有
事業概要	育児・子育てや健康・医療、児童虐待、DV、障がい、不登校、非行など様々な子どもに係わる相談に、専門の相談員が総合的に対応する。専任指導員による電話やメールでの相談も実施する。		
平成30年度実績	・子ども未来課～家庭児童相談員による相談件数109件 ・指導室～スクールソーシャルワーカーによる相談件数86件 ・生涯学習課青少年センター～担当職員による相談件数「子どもテレホン相談 7件」、「悩みごと相談 0件」、「メール相談 0件」		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

【基本目標】 子ども・子育てを地域で応援する環境づくり

【基本施策】 (3) 子どもの安全の確保

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
都市公園施設再整備事業		都市整備課	無
事業概要	公園利用者の安全性を確保するため、老朽化の進む公園施設の調査・点検を実施し、修繕・改修計画を作成しています。公園内のトイレ、フェンス、遊具等の修繕や塗装、撤去を行いながら、安全確保のため随時更新する。		
平成30年度実績	平成30年度実績はありません。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
除排雪事業（通園・通学路の確保）		都市整備課	有
事業概要	子どもが安全に登園・降園や登下校するため、通園、通学路の優先的除雪に努める。		
平成30年度実績	冬期間通行の安全確保のため、車道や歩道の除排雪を行う。		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

事業名		担当課	平成30年度実施の有無
放課後児童対策の事業の充実		生涯学習課	有
事業概要	小学生の放課後対策及び保護者の仕事と子育ての両立支援を行うため、市内の全ての小学校に放課後児童施設を設置しています。平成27年度からは6年生まで受け入れる。		
平成30年度実績	5つの小学校区すべてで放課後児童施設を開設し、全学年の希望者を受け入れた。(H30 5施設 開設日数289日 述べ利用者数23,963人)		
今後の方針	<input checked="" type="checkbox"/> 繼続 <input type="checkbox"/> 要改善 <input type="checkbox"/> 廃止	【改善案、廃止理由】	

« 子ども・子育て支援施策の点検・評価 »

子ども・子育て支援給付

■ 施設型給付

(事業計画 47箇所対応)

a) 幼稚園

学校教育法に基づく教育機関で、保護者の就労状況にかかわらず3歳から入園できます。年度途中の受け入れや預かり保育を行っている園もあります。

幼稚園の年度別見込量と確保提供量(人)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①推計利用者	185	164	159	147	140	142	135
1号認定	185	26	34	147	140	142	135
②確保提供量	245	245	245	195	180	180	155
差異(②-①)	60	81	86	48	40	38	20

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

現在、市内に3園（公立1園、私立2園）が設置されています。

<今後の見通し>

幼稚園については、ニーズに対して提供可能な体制がとれています。私立幼稚園2園のうち1園について利用定員の減少があったことから、推計利用者について修正を行いました。増加した場合でも、対応可能な範囲と見込まれます。

(事業計画 48箇所対応)

b) 認可保育所等

保護者の就労や病気などで、家庭で子どもをみることができない場合に、保護者の代わりに保育する施設です。

認可保育所等の年度別見込量と確保提供量(人)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①推計利用者	248	191	179	173	232	194	225
2号認定	173	128	118	115	156	129	149
3号認定(0歳)	6	4	5	4	6	5	6
3号認定(1、2歳)	69	59	56	54	70	60	70
②確保提供量	315	315	315	315	315	315	315
2号認定	249	249	241	241	241	241	241
3号認定(0歳)	6	6	6	6	6	6	6
3号認定(1、2歳)	60	60	68	68	68	68	68
差異(②-①)	67	124	136	142	83	121	90

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

- 公立認可保育所を1カ所（ピパの子保育園）設置しております。
- 公立へき地保育所を3カ所（峰延保育所、茶志内双葉保育園、進徳保育園）設置しております。
- 全体の入所率は減少しており、待機児童はありません。

<今後の見通し>

3歳未満児の入所希望児童が増加傾向にあるため、今後の受け入れ体制について検討していく必要があります。

公立のへき地保育所は、令和2年3月に峰延保育所が閉所となります。

c) 認定こども園

幼稚園と認可保育所が併設し、地域における子育て支援機能を備えた施設です。基本的に幼稚園・保育所を利用することに違いはありません。

認定こども園の年度別確保提供量(人)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①推計利用者	27	26	17	14	26	18	25
1号認定	5	3	2	4	4	4	4
2号認定	16	16	10	7	18	8	17
3号認定(0歳)	0	0	0	0	0	0	0
3号認定(1、2歳)	6	7	5	3	4	6	4
①確保提供量	35	35	35	35	35	35	35
1号認定	5	5	5	5	15	15	15
2号認定	24	24	24	24	14	14	14
3号認定(0歳)	0	0	0	0	0	0	0
3号認定(1、2歳)	6	6	6	6	6	6	6

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

- 保育所型認定こども園を1カ所（南美唄地区）設置しています。
- 子育て支援の場としてだけではなく、南美唄地域の幅広い世代間交流の場としての役割も担っております。

<今後の見通し>

今後も保護者のニーズ等に対応できるよう適正な職員配置を検討し受け入れ体制を整えるとともに、引き続き地域交流の場としての役割も担っていきます。

■ 地域型保育給付

(事業計画 50箇所対応)

a) 小規模保育事業

国が定める最低基準に適合した保育施設で、市町村の認可を受けた定員6～19人のものです。

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

設置なし。既存の保育所の定員で確保できると考えます。

b) 家庭的保育事業

保育ママなど、保育者の家庭などで子どもを預かるサービスです。

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

設置なし。既存の保育所の定員で確保できると考えます。

c) 事業所内保育事業

企業などが、主に従業員用に運営する保育施設です。

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

該当事業所がありません。

d) 居宅訪問型保育事業

ベビーシッターのような保育者が、子どもの家庭で保育するサービスです。

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

該当事業がありません。

■ 地域子ども・子育て支援事業

a) 利用者支援事業

子ども又はその保護者の身近な場所で、教育・保育施設や地域の子育て支援事業などの情報提供及び必要に応じ相談・助言などを行うとともに、関係機関との連絡調整などを実施する事業です。

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

該当事業はありませんが、子育て相談を通じて、家庭児童相談やこども療育広場など必要な関係機関と連携しながら対応を行いました。

<今後の見通し>

現在、子育て支援センターにおいて実施している事業の中において、相談や手続等に関する情報提供が可能なことから、今後もその体制を継続し、ニーズに対応したいと考えます。

b) 地域子育て支援拠点事業

主に未就学児とその保護者を対象に、親子同士が交流するための場を設置し、遊びなどさまざまな催しを実施したり、子育てに関する相談や子育て情報の提供を行う事業です。

地域子育て支援拠点事業の年度別見込量と確保提供量(人回/月)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	523	648	573	672	606	506	594
②確保提供量	523	648	573	672	606	506	594
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

子育て支援センターはみんぐでは、子どもと家庭に関する様々な問題に総合的に対応するため、子育ての広場事業、こども療育広場事業、子育て相談事業を行いました。

また、子育て中の親子の総合的な支援を図るため、地域の保育所や集会施設を活用し、地域の子育て中の親子や学童期児童の交流の場を提供しました。

<今後の見通し>

これからも地域の実情を勘案しながらニーズの把握に努め、対応していきます。

(事業計画 52箇対応)

c) 乳児家庭全戸訪問事業

生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業です。

乳児家庭全戸訪問事業の年度別見込量と確保提供量(人/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	48	42	40	41	49	33	48
②確保提供量	48	42	40	41	49	33	48
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

主任児童委員と子育て支援センター職員で生後5か月～7か月末満の乳児のいる家庭を訪問し、子育てに関する不安や悩みを聞いたり、子育てに関する情報提供を行いました。

<今後の見通し>

現在の供給体制を維持しながら、子育て家庭と地域がつながる取り組みを継続していきます。

d) 養育支援訪問事業

養育支援が特に必要な家庭に対し、その居宅を訪問し、養育に関する指導・助言等を行うことにより、当該家庭の適切な養育の実施を確保する事業です。

養育支援訪問事業の年度別見込量と確保提供量(人/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	223	208	210	161	220	211	220
②確保提供量	223	208	210	161	220	211	220
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

○本市では健康推進課において、育児に対する不安や孤立感を抱える家庭、また家族の健康問題など様々な要因で養育支援が必要な家庭に対し、保健師の訪問や子育て支援センターや保育所、幼稚園等の関係機関とも連携し支援を実施しました。

<今後の見通し>

現在の供給体制を維持しながら親子の課題やニーズに応じて柔軟に対応していきます。

e) 子育て短期支援事業

保護者の方が入院などで一時的に子どもの養育ができなくなったとき、お子さんをお預かりするものです。なお、ご利用は宿泊を伴う場合に限ります。

子育て短期支援事業の年度別見込量と確保提供量(人/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	14	0	0	0	35	0	35
②確保提供量	14	0	0	0	35	0	35
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

利用については原則7日間を限度として実施し、3施設（市内の里親、近隣市町の養護施設・里親）に事業を委託契約しましたが、利用はありませんでした。

<今後の見通し>

利用実績を勘案して平成29年度以降の推計について一部見直しを行いましたが、引き続き現在の委託先で対応が可能であり、事業についても継続し、ニーズに対応していきます。

f) 一時預かり事業(保育所等)

病気やけが、冠婚葬祭など、保護者の事情でやむを得ず家庭での保育が困難になった場合、保育所では子ども(乳幼児)の一時預かりを行っています。育児による疲労・ストレスなどを感じた場合もご利用できます。このほか、子育て短期支援事業として、平日夜間や休日に子どもを預かるトワイライトステイ事業も当該事業に該当します。

一時預かり事業(保育所)の年度別見込量と確保提供量(人日/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①推計利用者	755	911	1,023	603	812	863	812
一時預かり事業	750	911	1,023	603	800	863	800
子育て短期支援事業 (トワイライトステイ事業)	5	0	0	0	12	0	12
②確保提供量	755	911	1,023	603	812	863	812
一時預かり事業	750	911	1,023	603	800	863	800
子育て短期支援事業 (トワイライトステイ事業)	5	0	0	0	12	0	12
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

一時預かり事業は、ピバの子保育園の1施設で実施し、ニーズは充分に確保されました。

トワイライトステイ事業は3施設（市内の里親、近隣市町の養護施設・里親）に事業を委託しましたが、利用はありませんでした。

<今後の見通し>

一時預かり事業の利用申し込みは、年度によって変動はありますが、引き続き保護者のニーズに対応していきます。

トワイライトステイ事業については、利用実績を勘案し、H30以降の推計について一部見直しを行いましたが、引き続き現在の委託先で対応が可能であり、事業については継続していきます。

g) 一時預かり事業(幼稚園)

幼稚園における通常の保育時間に加え、時間を延長して保育を実施しています。

一時預かり事業(幼稚園)の年度別見込量と確保提供量(人日/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	3,860	3,301	3,503	4,747	4,000	4,402	4,700
②確保提供量	3,860	3,301	3,503	4,747	4,000	4,402	4,700
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

○現在、3園（公立1か所、私立2か所）で行っており、確保については充足しています。

<今後の見通し>

幼稚園の一時預かり事業については、ニーズに対して提供可能な体制がとれています。また、今後について、需要の増加が見込まれますが、対応可能と見込まれます。

h) 一時預かり事業(ファミリー・サポート・センター等)

児童の預かり等の援助を受けることを希望する者(利用会員)と援助を行うことを希望する者(提供会員)が地域の中で助け合いながら子育てをする会員組織、有償ボランティアをする事業です。

一時預かり事業(ファミリー・サポート・センター等)の年度別見込量と確保提供量(人日/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	0	0	0	0	0	0	0
②確保提供量	0	0	0	0	0	0	0
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

実施事業がありません。

<今後の見通し>

今後ファミリーサポートセンターを設置する予定はありませんが、本事業に類するものとして、ファミリーサポートゆりかごが行っている「預かり託児サービス」の活動を支援していきます。

i) 延長保育事業

保護者の勤務形態の多様化等に対応するため、通常の保育時間(11時間)を超えて児童を預かる延長保育を実施しています。

延長保育事業の年度別見込量と確保提供量(人/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	29	32	40	43	127	38	125
②確保提供量	29	32	40	43	127	38	125
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

- ピパの子保育園、認定こども園で実施しております。
- 延長時間は1時間です。

<今後の見通し>

ニーズは充分に確保されていますので、今後も就労により延長保育を必要とする保護者に対応することとします。

(事業計画 56箇対応)

j) 病児・病後児保育事業

病気や病気の回復期にある子どもを対象に、保育所・幼稚園での集団保育が困難で、かつ保護者の事情により家庭で保育できない時に一時的に保育する施設です。

病児・病後児保育事業の年度別見込量と確保提供量(人日/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	0	0	0	74	60	85	60
②確保提供量	0	0	0	74	60	85	60
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

利用児童数年齢の内訳は、1歳児19人、2歳児34人、3歳児11人、4歳児14人、5歳児6人、6歳児1人となり、1歳児～2歳児が全体に占める割合は62.4%になります。

<今後の見通し>

引き続き保護者のニーズに対応した円滑な運営に努めます。

(事業計画 57箇対応)

k) 放課後児童健全育成事業

仕事などにより、昼間保護者が家庭にいない児童(小学1～6年生)を対象に、適切な遊びや生活の場を提供し、児童の健全な育成を図ります。

放課後児童施設の年度別見込量と確保提供量(人/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	132	151	172	198	160	182	181
②確保提供量	205	205	205	215	215	215	240
差異(②-①)	73	54	33	17	55	33	59

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

全ての小学校区（5カ所）において事業を実施しています。

<今後の見通し>

登録児童の動向を見据えた定員とするため条例改正や人員配置、備品の整備などを行う。

l) 妊婦一般健康診査事業

妊婦の健康の保持及び増進を図るため、妊娠に対する健康診査として、①健康状態の把握、②検査計測、③保健指導を実施するとともに、妊娠期間中の適時に必要に応じた医学的検査を実施する事業です。

妊婦一般健康診査事業の年度別見込量と確保提供量(人/年)

	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度		H31年度
					推計	実績	
①利用者推計	1,905	1,385	1,613	1,460	2,095	1,307	2,095
②確保提供量	1,905	1,385	1,613	1,460	2,095	1,307	2,095
差異(②-①)	0	0	0	0	0	0	0

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

○本市では妊婦一人につき、妊婦健康診査費用の一部が助成される受診票14枚と超音波検査受診票6枚を交付しています。項目等については、北海道の協定に基づき実施しています。また、道外で出産予定の妊婦に対しても、出産後本人に対し助成の範囲内で償還払いを行っています。

<今後の見通し>

今後も妊婦一般健康診査受診券の交付により、受診につながり、母体及び胎児の健康を守る取り組みを継続していきます。

m) 実費徴収に係る補足給付を行う事業

支給認定保護者のうち、当該支給認定保護者の属する世帯の所得の状況その他の事情を勘案して市町村が定める基準に該当するもの(以下「特定支給認定保護者」という。)に係る支給認定子どもが特定教育・保育、特別利用保育、特別利用教育、特定地域型保育又は特例保育(以下「特定教育・保育等」という。)を受けた場合において、当該特定支給認定保護者が支払うべき日用品、文房具その他の教育・保育に必要な物品の購入に要する費用は特定教育・保育等に係る行事への参加に要する費用その他これらに類する費用として市町村が定めるものの全部又は一部を助成する事業です。

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

・該当事業がありません。・保育所保育料については、減免基準を設けて、児童が属する世帯が疾病、災害等で収入状況が著しく減少した場合は申請により保育料の減免制度があります。

<今後の見通し>

実施予定なし

n) 多様な主体が参画することを促進するための事業

待機児童解消加速化プランによる保育の受け皿拡大や子ども・子育て支援新制度の円滑な施行のためには、多様な事業者の能力を活用しながら、保育所、小規模保育などの設置を促進していく事業です。

【確保の方策】

<平成30年度の状況>

該当事業がありません。

<今後の見通し>

待機児童はいないが、3歳未満児の入所希望が増加傾向にあるため、制度改正に伴う影響などを考慮し、保育所、小規模保育施設等について検討していきます。